

《活動の思い出》



霧ヶ峰高原から八島湿原へ、高山植物を満喫



箆ノ登山と池之平で北アルプスを眺望、山頂近くで見るカモシカ



金時山と仙石原、この日の富士は最高！枯野の様なススキが原と芦ノ湖



金冠山、笹の高原を達磨山へ、駿河湾越しの富士がみごと

2022.9.4. 熱海玄岳

お目当ての富士は雲に隠れ
玄岳尾根までは
朱い砂利の山
熱海の町、駿河湾が
見渡せやや満足



これだけ晴れていても、肝心の富士は雲に隠れ残念



熱海の海岸とホテル街を見下ろす

2022.10.9. 岩櫃山

鎖場、はしごの連続でスリリングな山登りでしたが
仲間のロープ補助で全員無事登頂しました
後期高齢者集団のパワー全開、大満足の山登りでした



てんぐの架け橋が通行止めのため、
一番の難所となった狭い・長いルート一枚岩を登るここでは
安全のためロープ補助をして登りました

ザイル・カナピラを身に着けるのが初体験の仲間は、登るまでは緊張していましたが、
いざ登るとその達成感からか、はたまた気持ちが高揚したためか、

皆興奮醒めやまず、帰りの電車でも
口々に「感激」を交換していました

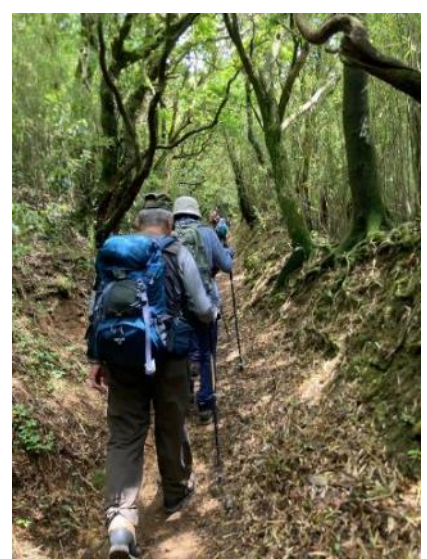
2023.4.23.
行道山から両崖山、織姫神社へ

ガイドブックでは「初心者コース」ですが、後期高齢者集団にとっては
息の上がるコースでした
でも、セミの抜け殻などを見つけるなど自然満喫の山登りでした



2023.5.21.
十国峠から岩戸山、熱海へ降りる

あいにくのくもり空で
期待してた富士山は五合目あたりだけ
少しの間のみ
十国の境界だけあって素晴らしい下界でした
ここから岩戸山へ抜け熱海へ降りる



2023.6.4.
入笠山

入笠山湿原から入笠山へ登り大阿原湿原までの往復

湿原内の自生日本スズランは少な目、山頂駅付近の公園のドイツスズランは圧巻



2023.8.6.
越前岳

お目当ての富士山は上り始めの駐車場から
時間がたつにつれだんだん雲の中へ

午後からの雨予報が早まり、
頂上まで150m位のところで豪雨、
道は川になったため撤退、残念



登りはじめは登山日和

あと250m位のところで

大雨、登山道は雨の通り道

2023.9.17.
石割山

石割山登山口から石割山、平尾山へ
いきなり400段の階段を登る
渋滞で予定より30分遅れのスタート
みんな頑張って石割山頂上へは予定時間に
到着

平尾山では富士を眺めゆっくり昼食



2023.10.29.
夜叉神峠

紅葉を求めた山登り
登り始めは広葉樹林の多彩な色を満喫
夜叉神小屋広場からは
カラマツの黄色の向こうの白峰三山を
眺める
雪の北岳、農鳥は雲間、間ノ岳は美しい



2024.1.28.
三浦富士と武山

国土地理院の地図表記は「富士山」
この「富士山」から武山への縦走路

富士山からは三崎港の街並みが望め
武山では頂上に鎮座される武山不動尊の
お祭りにでくわし
魚に見立てた「麩菓子」を笹につるした
お土産を買い
楽しい山登りでした



120年に一度咲く
笹の花を見つけました
左上、真ん中の細長い黄緑



うぐいすもばっちり

2024.2.18.
高川山

リニア実験線トンネルの上を歩く
最後は実験棟の横に降りてきたがあいにく走行する姿は見られなかった
頂上表示板の向こうは富士山が見えるはず、中央の白く伸びるのが実験線



2024.3.24.

吾妻山

桐生の市民の山、ペットボトル1本持ち毎日のように登る人であふれる山
途中に待ち構える男坂が2か所を登った頂上には1本満開の桜が出迎え



2024.4.26.

蓑山

つつじと八重桜の頂上
登山道はジュウニヒトエ、
ニリンソウの群生

武甲山を背景にした
つつじ

